

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎ 611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



ベトナムについて紹介するグエンバッドファットさん(中央)

海外での貴重な体験を発表
米・フリモント派遣事業報告会

町国際交流協会の事業として、10月下旬から11月上旬まで、本町の友好都市・米国フリモント町を訪問していた派遣団の報告会が12月7日、やはばーくで行われました。報告会では、フリモント町を訪問した中学生のうち、岡村珠榎さんと嶺井美菜さん(矢巾中2年)、菊地姫虹さんと小松七海さん(矢巾北中2年)の4人が報告。生徒らは、初めての海外訪問で異文化交流を楽しみ、多くの経験を積んだことを堂々と発表しました。

その後、行われた「ふれあい広場」では、ベトナムからの留学生が、国の特徴や魅力について、参加者に伝えました。



フリモント町での体験を発表する菊地姫虹さん



徳丹獅子踊を披露する徳田保育園の園児ら

町連合婦人会
歳末助け合い演芸会

第41回町連合婦人会歳末助け合い演芸会は12月8日、田園ホールで行われました。町内の各種団体から16組が出演し、歌や踊りなどで、来場した約450人の観客を魅了しました。

特別出演では、オペラ歌手の村上尚愛さん(不来方高校卒)が出演。演芸会の入場料の一部は、町社会福祉協議会へ寄付されました。



町社協職員へ義援金を手渡す折戸委員長と岩本美里さん(左)

産技短が災害支援
義援金を町社協へ贈呈

産業技術短期大学の楽園祭実行委員会(折戸勇太委員長)は11月20日、町社会福祉協議会へ、台風15号で被害を受けた千葉県に対する義援金11万8641円を届けました。

楽園祭は、10月5、6日に行われた同校の学園祭。義援金は町社協から日本赤十字社を通して、被災地復興に役立てられます。



①横断歩道手前にストップマークを貼る谷村社長
②谷村社長からストップマークを受け取る高橋町長



みちのくコカ・コーラ ストップマークを寄贈

町内に本社を置く、みちのくコカ・コーラボトリング(谷村広和社長)は11月26日、紫波郡交通安全対策協議会(会長・高橋町長)へ横断歩道の手前に貼る「ストップマーク」100枚を寄贈しました。町役場で贈呈式が行われ、谷村社長から高橋町長へ、ストップマークが手渡されました。ストップマークは縦50センチ、横39・5センチで、横断歩道手前で止まることを促すため、赤地に「STOP!」の白文字が施されています。同協議会では、矢巾、紫波町内の各横断歩道前に貼り付け、歩行者が絡む交通事故の防止を図ります。

贈呈式で谷村社長は「横断歩道の利用者が、ストップマークを見ることで、一度止まり、安全を確認するきっかけになれば」と話しました。



審議会を代表しあいさつする、今野正春さん

駅前地区土地区画整理 竣工祝賀会を開催

矢幅駅前地区土地区画整理事業(平成18年度開始)の竣工祝賀会が11月24日、町公民館で行われ、関係者約100人が出席しました。会では感謝状の贈呈などを通して、功労者の川村光朗前町長、矢幅駅前地区土地区画整理審議会委員らをねぎらいました。



美声で観客を魅了する
田園ホール混声合唱団

田園ホール混声合唱団 第25回定期演奏会

田園ホール混声合唱団の定期演奏会は12月1日、田園ホールで行われました。約260人が来場し、合唱団の豊かなハーモニーを楽しみました。

歴代の五輪テーマソングのメドレーなどを披露。また、フルーティストの藤岡泰子さん(盛岡市)の演奏も行われました。